

ペットお買い上げ後の注意事項

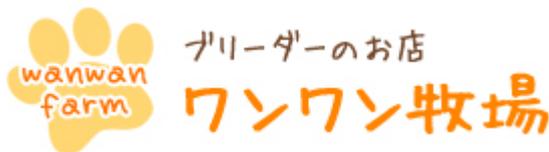
この度は当店の仔犬をご購入いただき誠にありがとうございます。
本日から、ペットと一緒に楽しく素敵な生活が始まる事をお祈りし、
ペットを通じて末永くお客様と当店が、お付き合いさせて頂きます事を
希望いたします。

平成18年6月1日施行の「動物の愛護及び管理に関する法律」につき、動物の健康及び
安全の確保ならびに危害又は迷惑等の防止が図られるように、規則8条第4号に基づき
動物購入の契約にあたり、あらかじめ購入動物の特性及び状態に関する説明及び
説明書交付を行うために作成されたものです。ご不明な点や疑問などはご質問いただき、
十分なご理解のもとに適正に飼育保管されますようお願いいたします。

仔犬は生き物です。他の商品と違い、一度店外に連れて出られた後に**購入者様
のご都合による返品や交換はできませんのでご了承ください**。当店のミスにより
体調不良の仔犬を販売した場合は、購入者様の選択により代わりの仔犬と交
換、もしくは返品するかお決めください。**(販売後2週間以内に限り)**ただ
し、その場合は獣医師の診断書が必要になります。また体調を崩した仔犬の治
療費や診断書の費用は当店では負担できませんので、病院にかかる前に必ずお
電話にてご相談ください。他のショップと違い、**当店には母犬がいますので病
院での治療より安心です**。

注意事項

**成長過程における、体型・毛質・毛色の変化や、欠歯・陰睾丸・不妊症・チェ
リーアイ・関節炎・皮膚疾患。仔犬時に発見できない先天的疾患。などは保証
の対象外とさせていただきます。**



〒822-0032

福岡県直方市下新入 2528-1

TEL 0949-28-8643

販売 第 4077100065 号

1. 飼育環境について

仔犬は1日に16時間から18時間眠ります。仔犬にとって寝ることは健康面でとても大切な事ですので睡眠を妨げたり、食事以外で起こさないようにしましょう。また、我が家にやってきたばかりの仔犬は「ニュー・オーナー・シンドローム」という症状になりやすくなります。「ニュー・オーナー・シンドローム」とは環境が急に変わったために、不安やストレスで体調を崩してしまうことです。よくある症状としては食欲不振・嘔吐・下痢があります。変わるがわる家族の方がかまったり、長時間抱っこしたりしないでください。仔犬が環境に慣れる約2週間の間は、体の大きさや習性にあったもの、逃げ出したり出来ない構造の飼育施設を用意して、排泄設備、隠れ場、遊具も入れてあげましょう。体温調整も十分に出来ませんので、寒い時はペットヒーター等を使用してあげてください。仔犬が快適に生活出来る室温は25℃～27℃、湿度40%～60%が良いでしょう。

飼育環境について、犬種によっては外飼育と屋内飼育の犬種がございますが、新しい環境とご家族に慣れるまではいきなり過酷な環境での飼育は危険です。外飼育の場合は、段階を踏んで外に慣らして下さい。まずは玄関、その後外という感じをお願いします。季節によりご注意頂きたい事柄は、真夏の炎天下、真冬のいきなりの外飼育は危険です。仔犬は成犬に比べ、体力が弱く、体温調整がうまくできず、体毛も薄いのでご注意ください。室内飼育の場合、仔犬はいろいろな物に興味があり、すぐに口の中に入れますので飲み込める大きさのも物や噛んでボロボロになるも物など仔犬に触れさせないようにしてください。飲み込んでしまうと、排便時に出てしまう場合は良いのですが、胃や腸で溜まると外科手術が必要になります。最悪の場合死亡します。

2. 食事（フード）について

お買い上げの仔犬には当店で最初にお勧めしたドックフードを与えて下さい。環境も変わりフードも変わると、メーカーによっては含まれている成分や匂いが違うため、食欲不振・下痢・嘔吐の原因になる事があります。

ドックフードは食べる前に水、又はぬるま湯に浸し、芯が残らない程度までふやかして与えて下さい。ドライフードへは生後4ヶ月を目安に切り替えて下さい。

水はいつでも新鮮な水が飲めるように入れておきましょう。また、ふやかしているドックフードを食べている時は、あまり水を飲まない事があります。

仔犬は現在ドックフードのみで満足しております。フードだけで可哀想だと考える必要はございません。生後3カ月未満の仔犬の場合、ジャーキーやミルクのガムなどを与えると消化できず、ひどい場合は消化不良や腸炎をおこす恐れがありますので与えないでください。しつけのために何かを与えたいとお考えの場合は、フードが一番良いのですが、別の食べ物でしたら人間の幼児用の栄養ボーロ（乳ボーロ）など消化の良い物を与えて下さい。牛乳については母乳とは違い、そのまま与えますと下痢をすることが多少あります。仔犬時はフードの栄養で与える必要はございませんが、どうしても与えたい場合は、沸騰させて、必ず冷めた後に与えて下さい。

人間の食べ物は絶対に与えないでください。

玉ねぎやネギ類は中毒を引き起こし、タコ、エビ、竹の子等は消化不良や嘔吐
チョコレート類は尿失禁、けいれん、てんかんを引き起こします。その他香辛料など多種類ございますのでご注意ください。

現在の食事は

フード名	ヒルズ	サイエンス・ダイエット	パピー	混ぜ餌	あり	なし
給餌回数	1日	2	回			
	1回		g位			

この量はあくまで本日の給餌量で、仔犬は毎日成長していますので少しずつ増やしていく必要があります。その増やす量は、個体差がありますので、判断の目安として食後のおなかの張り具合、便の状態で調整してください。

3. 血統書について

血統書 あり なし

本日お買い上げ頂きました仔犬には血統書がついておりますが、ただ今申請中となります。発行までの期間は4～6カ月、又は、それ以上かかる事がありますが、後日必ずお客様のもとへ郵送にてお送り致しますので、それまで少々お待ち下さい。

4. ワクチン接種について

仔犬には病気に掛からない為にワクチン接種が必要になります。ワクチン接種がすべて終わるまで（2～3回）は絶対に外に連れ出したり、他の犬・猫にも近づけないでください。未接種犬は免疫力が落ちた場合病気にかかることがあります。ワクチン接種は環境に慣れた頃、体調が良い時に動物病院で接種して下さい。

1回目のワクチン接種は 月 日です。 種混合ワクチン
2回目のワクチン接種は 月 日です。 種混合ワクチン
3回目のワクチン接種は 月 日です。 種混合ワクチン

健康な状態では通常注射は1カ月に1本とお考え下さい。混合ワクチン接種と同時に狂犬病の注射を接種等は絶対禁止です。また混合ワクチン接種とは弱い伝染病の菌を体に注射し、仔犬自身がその弱い菌をやっつけることにより免疫をつけるということです。なので、生後2カ月位の超小型犬等に8種混合等の、たとえ弱くても沢山の菌を注射することは危険です。そのような仔犬には仔犬用ワクチン（2種）や多くても5種混合までに抑えてください。獣医師に勧められたからと、沢山のワクチンを接種して逆にそのワクチンにより仔犬が体調を崩し、最悪死亡したという過去の事例も聞きます。ご注意ください。ご判断で悩まれた場合は、お気軽にご相談ください。

寄生虫の駆除について：人間を含め、動物の体内には必ず寄生虫がいます。ただし寄生虫の量が増えると身体に悪影響を及ぼしてしまいます。この子を含め、当犬舎の仔犬達は生後1カ月頃一通りの駆虫薬を与えていますが、ワクチン接種の際検査を行い、検便で寄生虫が発見された場合は再度駆虫薬を与えてください。

5. お手入れについて

ペットの健康を保つ為には日ごろのお手入れが必要です。体中をくまなく触ることは病気や異常の早期発見につながります。また、スキンシップを図るとともにリーダーシップを示すことにもなります。**シャンプーは基本1カ月1回程度**。品種によっては定期的なカットも必要です。

6. 平均寿命について

動物病院の医療技術、医薬品、ペットフードの品質も日に日に凄まじい発展を遂げています。それに伴いペットの平均寿命も年々、少しずつではありますが伸びております。今は、**小型犬13～15年、中型犬12～14年、大型犬11～13年**とされています。これは平均なので、長生きする子も多くいます。2年3年の短い命ではありません。愛情をタップリと注いで、責任をしっかりと持って飼育致しましょう。

7. 運動及び休養

犬が健康に、健やかに過ごすためには運動も必要です。飼い主様のライフスタイルに合わせるだけでなく、ワンちゃんの習性に応じた運動、量を確保しましょう。また、夏場の散歩は日差しが強くアスファルトが熱をもち冷めにくいので、ワンちゃんが足裏（パット）を火傷することがあります。夏場は早朝（日が昇る前）や夕方（日が沈みアスファルトを触っても熱くないぐらい）に行いましょう。散歩の目安としては、小型犬が朝夕10分以上、中型犬が20分以上、大型犬が30分以上ですが犬種や年齢によっても異なりますので、ワンちゃんに無理のないように注意しましょう。一緒に長距離の散歩やランニングを行う場合は、適度な休養と水分補給も必ず取りましょう。**散歩のときは必ずリードをつなぎ、排泄物の処理も必ず行い他の方に迷惑がかからないように愛犬家としてのマナーを守りましょう。**

8. 動物の愛護及び管理に関する法律

みだりに愛護動物を殺傷した者には1年以下の懲役、また100万以下の罰金。
また、愛護動物に対し、みだりに給餌、給水をやめることにより衰弱させる等の虐待を行った者、また遺棄した者は50万以下の罰金、罰則が科せられます。

平成18年6月1日 施行

仔犬について

犬種： 性別： 男の子 女の子

お誕生日 年 月 日生まれ

毛色：

出生地： 原産国：

成犬時の大きさ： 標準体重 約 k g

標準体高 約 c m

上記の数値はあくまでも標準体重になりますので目安としてお考えください

平均寿命： 年

仔犬の病歴の有無： なし あり（病名 ）

親犬及び同腹仔犬における遺伝疾患の有無： なし あり